

平成 23 年度 芸術学会特別講演会

『現代美術における版画』

饅頭 氏

野田哲也 氏

2011. 10. 5. (wed)

特別講演会 13:00～14:30
(12:30～開場)

九州産業大学芸術学部
15 号館 2 階 (15201 番教室)



Tetsuya Noda

ギャラリートーク(九州産業大学美術館)

14:40～15:20

「メディアとしてのシルクスクリーン展」会場

懇親会(19号館2階19201版画室)

15:30～16:10



Ay-O

饅頭 氏(ヴェネチア・ビエンナーレ展にて「虹の画家」として世界的な名声を得る)と、野田哲也氏(東京藝術大学名誉教授)のお二人を招聘し特別講演会を開催します。

両氏は1960年代70年代において、ヴェネチア・ビエンナーレや東京国際版画ビエンナーレ展など世界各地の国際展で活躍した、現代版画の第一人者である。日本人作家が、国際作家として世界のアートシーンへ進出した当時の現代美術の動向を語っていただく内容としたい。また、開催中である『メディアとしてのシルクスクリーン展』(九州産業大学美術館)は岡部版画工房所有の作品展示が中心であり、両氏は故岡部徳三氏(岡部版画工房創設者)との親交が深く、本学美術館において、ギャラリートークも予定しています。版画は、絵画だけではなくデザインや写真・映像とも関わりが深く、芸術学部の全学生に、メディアを超えて学べる貴重な機会となると考えられる。

主催：九州産業大学芸術学会



福岡市東区松香台 2-3-1
Tel.092-673-5700 (芸術学部事務局)